

このテキストについて

ある問題について、同じ種類・同じレベルの問題をくりかえし練習することによって確かな定着が得られます。

そこで、中学入試につながる文章題や応用問題について、同種類・同レベルの問題をくりかえし練習することができる教材を、小学校低学年向きに作成しました。

特に低学年であればあるほど、本人の気持ち^①が勉強に対する姿勢を左右する割合が大きいので、子供のやる気^②を引き出してあげることがお母さん（お父さん）のまず第一番目の役割なのです。解ければほめてあげる・悩んでいれば励ましてあげる・どんな時も決してけなさない事が子供の学習意欲^③を駆り立てます。このような観点から、次のことに注意して指導をしてあげてください。

指導上の注意

① 解けない問題・本人が悩んでいる問題については、お母さん（お父さん）が説明してあげてください。その時に、できるだけ具体的な物に例えて説明してあげると良く分かります。（例えば実際に目の前に鉛筆を並べて教えさせるなど。）

② お母さん（お父さん）はあくまでも補助で、問題を解くのはお子さん本人です。お子さんの達成感^④を満たすためには、最後の答えまで教え込まず、ヒント^⑤を与える程度に止め、本人が自力で答えを出すのを待ってあげて下さい。

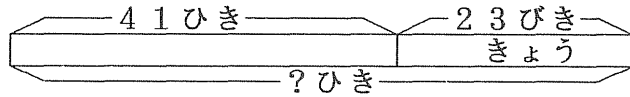
③ 子供のやる気が低くなってきていると感じたら、無理にさせないで下さい。お子さんが興味を示す別の問題をさせるのも良いでしょう。

④ 丸つけは、その場でしてあげてください。フィードバック（自分のやった行為が正しかったかどうか評価を受けること）は早ければ早いほど本人の学習意欲と定着につながります。

以上

1

水そうに メダカが 41ひき います。きょう 23
ひき いれました。メダカは ぜんぶで 何ひきに なり
ましたか。

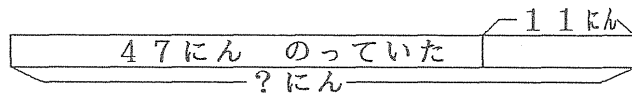


(し き)

こたえ _____

2

電車に おきゃくが 47人 のっていました。つぎの
駅で 11人 のってきました。いま おきゃくは 何人
のっていますか。

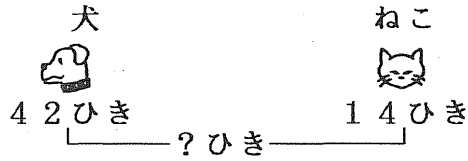


(し き)

こたえ _____

1

犬が 42ひき、ねこが 14ひき います。犬と
ねこは ぜんぶで なんびき いますか。

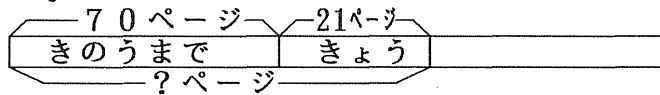


(し き)

こたえ _____

2

まんがの 本を きのうまでに 70ページ、きょう
21ページ よみました。ぜんぶで 何ページ よみ
ましたか。

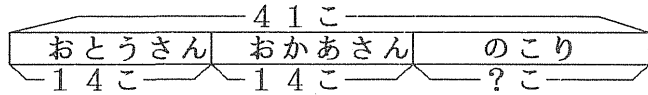


(し き)

こたえ _____

1

りんごを 41こ もらって きたので、おとうさんと
 おかあさんに 14こずつ あげました。りんごは あと
 何このこっていますか。

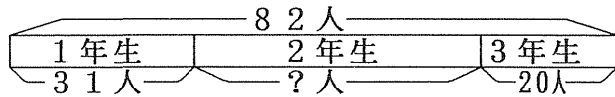


(し き)

こたえ _____

2

子どもが 82人 あつまりました。そのうち、1年生は
 31人で、3年生は 20人で、あとは 2年生です。
 2年生は 何人 あつまりましたか。



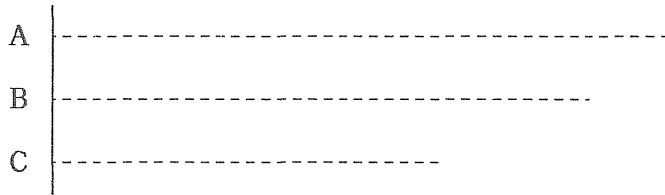
(し き)

こたえ _____

1

*つぎの問題を線分図であらわしましょう。

A・B・Cの3人でメロンを分けました。AはBより8こ多くもらいました。また、CはBより14こ少なくもらいました。



2

*つぎの問題を線分図であらわしましょう。

ボールペンを姉・弟・妹の3人で分けました。姉は弟より17本多くて、42本もらいました。また、弟は妹より4本多くもらいました。

姉

弟

妹